



2025年2月14日

各位

会社名 株式会社 サンリオ
代表者名の代表取締役 辻 朋邦
役職氏名 社長
(コード番号 8136 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 松本 成一郎
電話番号 03 (3779) 8058

2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年11月1日に公表いたしました2025年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正について (2024年4月1日から2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2024年11月1日公表)	130,600	41,000	41,800	31,100	131.66
今回修正予想 (B)	140,500	51,200	52,900	40,500	171.46
増減額 (B-A)	9,900	10,200	11,100	9,400	
差額率 (%)	7.6	24.9	26.6	30.2	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	99,981	26,952	28,265	17,584	73.08

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

売上高は、当第3四半期連結累計期間におきまして、『ハローキティ』50周年関連の施策や複数キャラクター戦略により好調トレンドが継続し、北米や中国のライセンス事業が牽引し大幅に伸ばいたしました。当第4四半期連結会計期間におきましても、『ハローキティ』50周年関連の施策によりその他キャラクターの認知度が向上しており、特に人気キャラクターの『マイメロディ』50周年および『クロミ』20周年がスタートすることから、好調トレンドが継続すると予想しております。以上のことから、海外及び国内ともに通期にわたる堅調な売上推移を見込み、前回の公表計画を99億円上回る1,405億円に上方修正いたしました。

営業利益は、収益性の高いライセンス売上高の増加及び販管費が計画を下回ったこと等により、第3四半期の時点で通期の営業利益予想を上回る水準で着地いたしました。当第4四半期連結会計期間におきましても、好調トレンドが継続すると見込まれるため、前回公表した通期計画を102億円上回る512億円に上方修正いたしました。

経常利益は、営業利益の増加等により、前回の公表計画を111億円上回る529億円に上方修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加等により、前回の公表計画を94億円上回る405億円に上方修正いたしました。

※上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上